

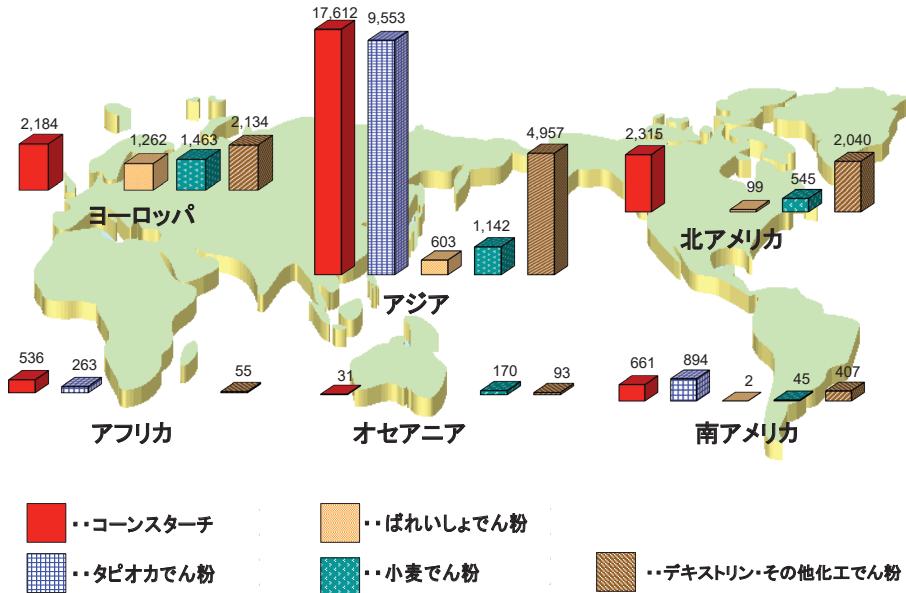
でん粉の国際需給

調査情報部 岡田 真希奈

1 世界でのん粉需給

図1 絵で見る世界のでん粉生産量（2024年）

(单位: 千トン)

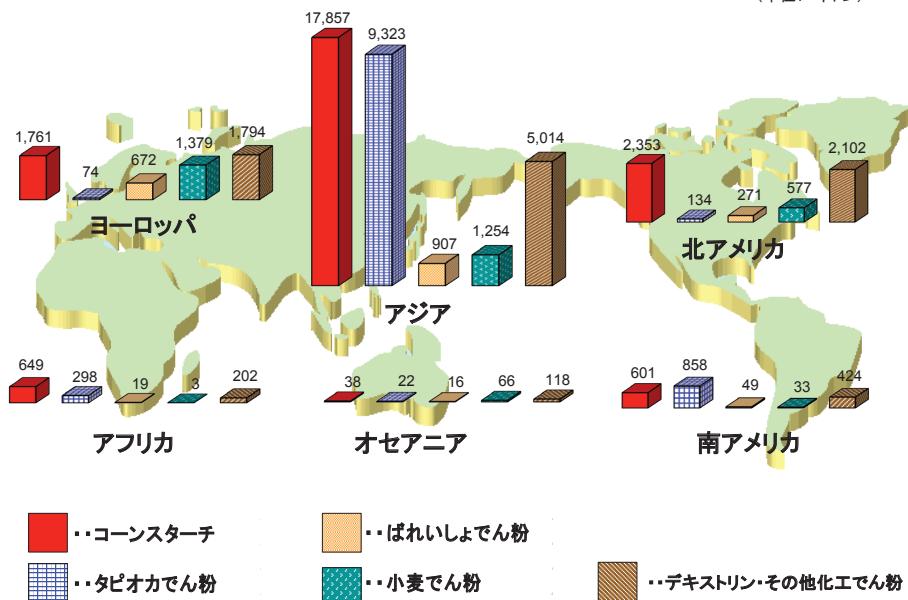


資料：英国の民間調査会社GlobalData UK Ltd. 「Global Starch Supply and Demand Research Report」を基に農畜産業振興機構作成

注：ヨーロッパには、ロシアを含む。

図2 絵で見る世界のでん粉消費量（2024年）

(単位: チトン)



資料：英国の民間調査会社GlobalData UK Ltd. 「Global Starch Supply and Demand Research Report」を基に農畜産業振興機構作成
注：ヨーロッパには、ロシアを含む。

2 日本の品目別主要輸入先の動向

本稿中の為替レートは、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社「月末・月中平均の為替相場」の2025年11月末日TTS相場の1米ドル=157.63円、1ユーロ=183.10円、1タイバーツ=4.93円を使用した。

なお、本稿中の輸出価格は品目に応じて以下の価格を使用。

- ・FAS (Free alongside ship) 価格：貨物が輸出国の埠頭または船に置かれた時点までの費用を含めた価格。
- ・CFR (Cost and Freight) 価格：貨物が輸出国の船上に置かれた時点までの費用および輸入国までの運賃を含めた価格。
- ・FOB (Free on Board) 価格：貨物が輸出国の船上に置かれた時点までの費用を含めた価格。

トウモロコシ・コーンスター

世界

【需給動向：トウモロコシ】

25/26年度は輸出量の上方修正から期末在庫は下方修正

米国農務省世界農業観測ボード(USDA/WAOB)および米国農務省海外農業局(USDA/FAS)は2025年12月9日、2025/26年度の世界的トウモロコシ需給予測値を更新した(表)。

これによると、同年度の世界的トウモロコシ生産量は12億8296万トン(前年度比4.3%増)と前月から327万トン下方修正された。主要生産国では、降雨による収穫遅れが見込まれるウクライナの下方修正がEUの上方修正を上回った。

輸入量は、世界全体で1億9037万トン(同2.9%増)と前月から75万トン下方修正された。主要生産国では、EUの下方修正が反映された。

消費量は、世界全体で12億9718万トン(同3.6%増)と前月から64万トン上方修正され、引き続き高水準を維持している。

輸出量は、世界全体で2億510万トン(同9.6%増)と前月から163万トン上方修正された。主要生産国では、米国の上方修正がウクライナの下方修正を上回った。

この結果、期末在庫は、消費量および輸出量の上方修正が生産量および輸入量の下方修正を上回ったことで、2億7915万トン(同4.8%減)と前月から219万トン下方修正された。

表 主要国のトウモロコシの需給見通し（2025年12月9日米国農務省公表）

(単位：百万トン)

区分	2023/24年度	24/25年度 (推計値)	25/26年度		
			(11月予測)	(12月予測)	前年度比 (増減率)
米国	期首在庫	34.55	44.79	38.91	38.91
	生産量	389.67	378.27	425.53	425.53
	輸入量	0.72	0.55	0.64	0.64
	消費量	322.87	312.10	332.25	332.25
	輸出量	57.28	72.60	78.11	81.28
	期末在庫	44.79	38.91	54.71	51.53
ブラジル	期首在庫	9.88	8.33	10.43	10.43
	生産量	119.00	136.00	131.00	131.00
	輸入量	1.72	1.60	1.60	1.60
	消費量	84.00	94.50	96.50	96.50
	輸出量	38.26	41.00	43.00	43.00
	期末在庫	8.33	10.43	3.53	3.53
アルゼンチン	期首在庫	2.32	2.48	4.58	6.28
	生産量	51.00	50.00	53.00	53.00
	輸入量	0.01	0.01	0.01	0.01
	消費量	14.60	16.20	16.40	16.40
	輸出量	36.26	30.00	37.00	37.00
	期末在庫	2.48	6.28	4.19	5.89
ウクライナ	期首在庫	3.00	0.54	1.04	0.84
	生産量	32.50	26.80	32.00	29.00
	輸入量	0.01	0.02	0.01	0.01
	消費量	5.48	6.50	7.00	6.00
	輸出量	29.49	20.02	24.50	23.00
	期末在庫	0.54	0.84	1.55	0.85
EU	期首在庫	8.02	7.29	6.19	6.14
	生産量	61.95	59.02	55.75	56.75
	輸入量	19.81	18.59	21.00	20.00
	消費量	78.10	76.00	75.30	75.30
	輸出量	4.39	2.77	1.80	1.80
	期末在庫	7.29	6.14	5.84	5.79
中国	期首在庫	206.02	211.19	191.93	191.93
	生産量	288.84	294.92	295.00	295.00
	輸入量	23.33	1.82	8.00	8.00
	消費量	307.00	316.00	321.00	321.00
	輸出量	0.00	0.00	0.02	0.02
	期末在庫	211.19	191.93	173.91	173.91
世界計	期首在庫	305.37	315.45	291.66	293.37
	生産量	1230.70	1230.61	1286.23	1282.96
	輸入量	197.62	184.99	191.12	190.37
	消費量	1220.62	1252.69	1296.54	1297.18
	輸出量	192.65	187.14	203.47	205.10
	期末在庫	315.45	293.37	281.34	279.15

資料：USDA/WAOB「World Agricultural Supply and Demand Estimates」

注：各国の穀物年度 米国：9月～翌8月/ウクライナ、EU、中国：10月～翌9月/アルゼンチン、ブラジル：3月～翌2月。

米 国

【需給、価格動向：トウモロコシ】

米国は生産量の増加などから期末在庫は大幅に増加

USDA/WAOBは2025年12月9日、2025/26年度（9月～翌8月）の米国のトウモロコシ需給見通しを更新した（表）。

米国内生産量は、167億5200万ブッシュル（4億2552万トン^(注)、前年度比12.5%増）と前年度をかなり大きく上回ると見込まれている。

米国内消費量は、130億8000万ブッシュル（3億3225万トン、同6.5%増）と前年度からかなりの程度増加が見込まれている。

輸出量は、32億ブッシュル（8128万トン、同

12.0%増）と前年度をかなり大きく上回ると見込まれている。

期末在庫は、20億2900万ブッシュル（5154万トン、同32.4%増）と前年度から大幅な増加が見込まれている。

また、期末在庫率（総消費量に対する期末在庫量）は、12.5%（同2.4ポイント増）と、前年度を上回ると見込まれている。

生産者平均販売価格は、1ブッシュル当たり4.00米ドル（631円。1キログラム当たり25円、同5.7%安）と前年度からやや下落が見込まれている。

（注）1ブッシュルを約25.401キログラムとして農畜産業振興機構が換算。

表 米国のトウモロコシの需給見通し（2025年12月9日米国農務省公表）

区分	—単位—	2023/24 年度	24/25 年度 (推計値)	25/26年度			
				(11月予測)	(12月予測)	参考（換算値）	前年度比 (増減率)
作付面積	（百万エーカー）	94.6	90.9	98.7	98.7	39.94（百万ヘクタール）	8.6%
収穫面積	（百万エーカー）	86.5	83.0	90.0	90.0	36.42（百万ヘクタール）	8.4%
単収	（ブッシュル/エーカー）	177.3	179.3	186.0	186.0	11.67（トン/ヘクタール）	3.7%
期首在庫	（百万ブッシュル）	1,360	1,763	1,532	1,532	38.91（百万トン）	▲13.1%
生産量	（百万ブッシュル）	15,341	14,892	16,752	16,752	425.52（百万トン）	12.5%
輸入量	（百万ブッシュル）	28	22	25	25	0.64（百万トン）	13.6%
総供給量	（百万ブッシュル）	16,729	16,677	18,309	18,309	465.07（百万トン）	9.8%
国内消費量	（百万ブッシュル）	12,711	12,287	13,080	13,080	332.25（百万トン）	6.5%
飼料等向け	（百万ブッシュル）	5,832	5,466	6,100	6,100	154.95（百万トン）	11.6%
食品・種子・その他工業向け	（百万ブッシュル）	6,879	6,821	6,980	6,980	177.30（百万トン）	2.3%
うちエタノール向け	（百万ブッシュル）	5,489	5,436	5,600	5,600	142.25（百万トン）	3.0%
輸出量	（百万ブッシュル）	2,255	2,858	3,075	3,200	81.28（百万トン）	12.0%
総消費量	（百万ブッシュル）	14,966	15,145	16,155	16,280	413.53（百万トン）	7.5%
期末在庫	（百万ブッシュル）	1,763	1,532	2,154	2,029	51.54（百万トン）	32.4%
期末在庫率	（%）	11.8	10.1	13.3	12.5		2.4ポイント増
生産者平均販売価格	（米ドル/ブッシュル）	4.55	4.24	4.00	4.00	24.8（円/kg）	▲5.7%

資料：USDA/WAOB「World Agricultural Supply and Demand Estimates」

注1：年度は各年9月～翌8月。

注2：1ブッシュルは約25.401キログラム、1エーカーは約0.4047ヘクタール。

注3：端数処理の関係で「表 主要国のトウモロコシの需給見通し」の米国の値と一致しない場合がある。

【貿易動向：トウモロコシ】

25年9月の輸出量は前月からかなりの程度増加、輸出価格は前月からわずかに下落

2025年9月の米国のトウモロコシ輸出量は、699万1091トン（前年同月比60.7%増、前月比9.1%増）と前年同月を大幅に上回り、前月からかなりの程度増加した（表、図）。

また、同月の輸出価格（FAS価格）は、1トン当たり215.3米ドル（3万3938円、同1.8%高、同2.0%安）と前年同月をわずかに上回り、前月からわずかに下落した。

表 米国のトウモロコシ輸出量

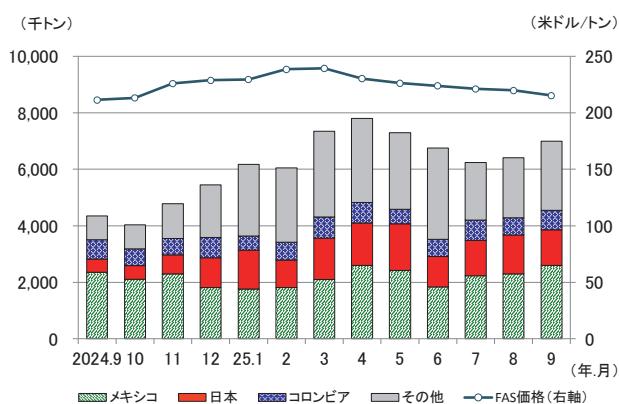
輸出先	8月輸出量 (トン)	9月輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	6,409,198	6,991,091	60.7%	9.1%
うち メキシコ	2,300,608	2,605,417	10.7%	13.2%
日本	1,376,815	1,251,526	167.9%	▲9.1%
コロンビア	601,533	694,644	0.4%	15.5%
スペイン	23,258	497,037	92.8%	2,037.1%
韓国	398,277	417,016	12,015.5%	4.7%
台湾	117,168	261,270	645.5%	123.0%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1005.90

注2：輸出量は、9月の上位6カ国・地域を表示。

図 米国のトウモロコシの国・地域別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1005.90

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

【貿易動向：コーンスターク】

25年9月の輸出量は前月から大幅に減少、輸出価格は前月からかなりの程度上昇

2025年9月の米国のコーンスターク輸出量は、1万4627トン（前年同月比9.4%減、前月比23.1%減）と前年同月をかなりの程度下回り、前月から大幅に減少した（表、図）。

同月の輸出価格（FAS価格）は、1トン当たり778.6米ドル（12万2731円、同4.0%高、同7.0%高）と前年同月をやや上回り、前月からかなりの程度上昇した。

表 米国のコーンスターク輸出量

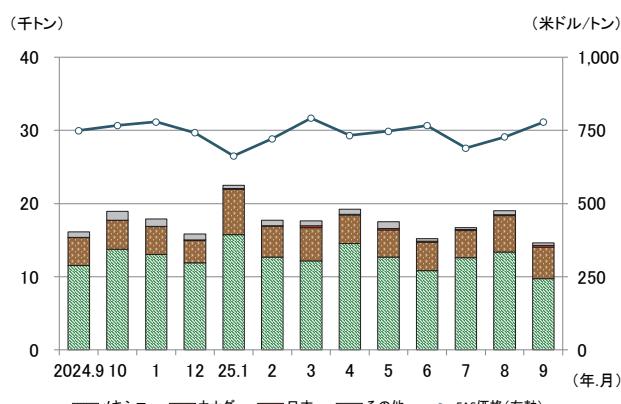
輸出先	8月輸出量 (トン)	9月輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	19,023	14,627	▲9.4%	▲23.1%
うち メキシコ	13,407	9,705	▲16.0%	▲27.6%
カナダ	4,931	4,356	14.9%	▲11.7%
日本	133	222	484.2%	66.9%
タイ	39	55	▲67.5%	41.0%
ベルギー	12	55	243.8%	358.3%
ドミニカ共和国	58	39	0.0%	▲32.8%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1108.12

注2：輸出量は、9月の上位6カ国・地域を表示。

図 米国のコーンスタークの国・地域別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

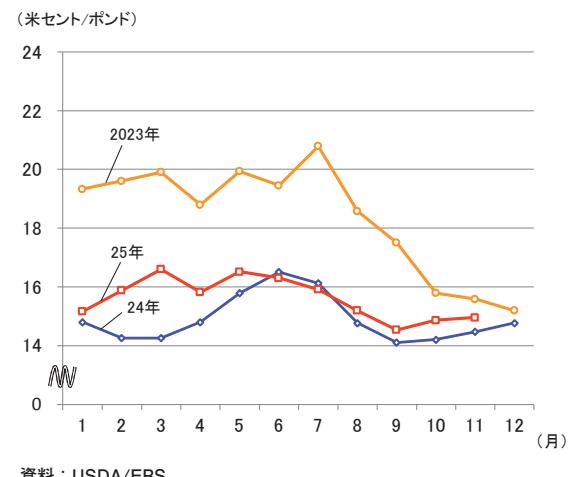
注1：HSコード1108.12

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

米国農務省経済調査局（USDA/ERS）によると、25年11月の同國中西部市場におけるコーンスターク価格は、1ポンド当たり14.95米セント^(注)（24円、前年同月比3.3%高、前月比0.6%高）と前年同月をやや上回り、前月からわずかに上昇した（図）。

（注）1ポンドは約453.6グラム、1米セントは1米ドルの100分の1。

図 米国中西部市場におけるコーンスターク価格の推移



資料：USDA/ERS

タピオカでん粉

タイ

【生産動向】

25/26年度のキャッサバ生産量は減少の見込み

タイ農業協同組合省農業経済局（OAE）が公表した「農業経済2025年11月」によると、2025/26年度（10月～翌9月）のキャッサバ収穫面積は、812万ライ（130万ヘクタール^(注1)、前年度比6.0%減）とかなりの程度減少し、単収は1ライ当たり3.15トン（1ヘクタール当たり19.68トン、同0.8%増）とわずかな増加が見込まれている（表）。この結果、生産量は2556万トン（同5.3%減）とやや減少が見込まれている。

タイでは、18/19年度からキャッサバモザイク病^(注2)の感染が拡大しており、農業普及局によると、25年12月11日現在の感染面積は、37県で113万6570ライ（18万1851ヘクタール、前月比4.5%減）とやや減少している。同局は、近隣国から流入する感染苗の監視強化や生産者に対する抵抗性品種栽培の推奨などを継続しており、でん粉団体と協力し生

産者の収入安定と産業の持続可能性を支えることを指している。なお、同局は24年に20万本の抵抗性品種を配布しており、26年には220万本に拡大する予定である。

タイのキャッサバの農家庭先価格は24年以降下落傾向が続いているが、政府による対応が求められている。タイ商務省外国貿易局は、25年12月から26年3月の収穫期に、ラオスに隣接する4県の国境検問所に監視カメラを設置し、同省が定める品質基準を満たさないキャッサバの流入を阻止することで、国内価格の下落を防ぐ方針を示した。一方で、キャッサバ生産量の減少からでん粉工場への供給不足が生じ、キャッサバ価格の高騰が報じられている。タイタピオカ貿易協会は輸出競争力を維持するため、近隣国からのキャッサバやチップの輸入規制緩和を政府に要請した。

（注1）1ライを0.16ヘクタールとして農畜産業振興機構が換算。

（注2）ウイルス感染により葉に黄化斑が発生する病気で、光合成機能が低下し、枯死することもあるため収穫量が大幅に減少する。タイのほかに、近隣国ベトナムやカンボジアで流行が確認されている。

表 タイのキャッサバの生産見通し

区分	—単位—	2023/24年度	24/25年度 (11月予測)	25/26年度	
					前年度比 (増減率)
収穫面積	(万ライ)	887	864	812	▲6.0%
参考(換算値)	(万ha)	142	138	130	
単収	(トン/ライ)	3.23	3.12	3.15	0.8%
参考(換算値)	(トン/ha)	20.16	19.53	19.68	
生産量	(万トン)	2,862	2,698	2,556	▲5.3%

資料：OAE「農業経済2025年11月」

注1：年度は、10月～翌9月。

注2：1ライを0.16ヘクタールとして農畜産業振興機構が換算。

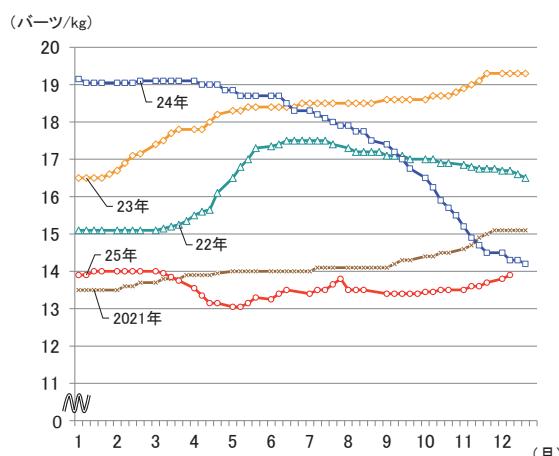
注3：端数処理の関係で表中の値の計算結果と一致しない場合がある。

【価格動向】

国内価格は前年同期をやや下回り、前月からわずかに上昇

タイ・タピオカでん粉協会(TTSA)によると、2025年12月第2週のタピオカでん粉の国内価格は、1キログラム当たり13.90バーツ(69円、前年同期比4.1%安、前月同週比2.2%高)と前年同期をやや下回り、前月からわずかに上昇した(図)。

図 タイのタピオカでん粉国内価格の推移



資料：TTSA「Weekly Tapioca Starch Price」

注：原則として、当該週の火曜日の価格。

【貿易動向】

25年9月の輸出量は前月からわずかに増加、輸出価格は前月並み

2025年9月のタピオカでん粉輸出量は、19万5660トン(前年同月比18.2%減、前月比2.3%増)と前年同月を大幅に下回り、前月からわずかに増加

した(表、図)。

同月の輸出価格(FOB価格・バンコク)は、1トン当たり449.0米ドル(7万776円、同14.3%安、同0.2%安)と、前年同月をかなり大きく下回り、前月並みであった。

表 タイのタピオカでん粉輸出量

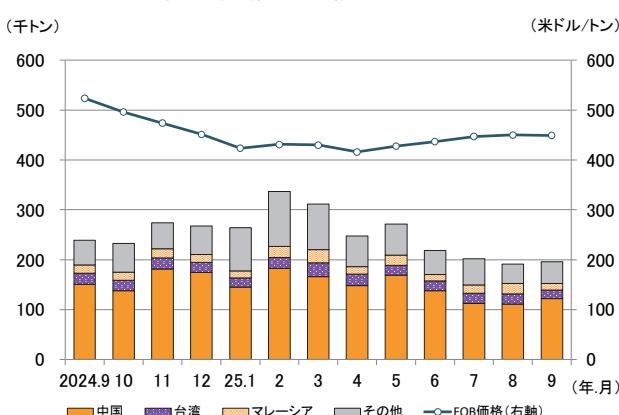
輸出先	8月輸出量 (トン)	9月輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	191,197	195,660	▲18.2%	2.3%
うち 中国	111,010	122,252	▲19.0%	10.1%
台湾	20,124	17,047	▲23.1%	▲15.3%
マレーシア	21,027	12,685	▲22.7%	▲39.7%
日本	6,058	9,895	21.4%	63.3%
米国	3,940	7,115	15.6%	80.6%
フィリピン	7,222	5,699	▲30.3%	▲21.1%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1108.14

注2：輸出量は、9月の上位6カ国・地域を表示。

図 タイのタピオカでん粉の国・地域別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」、TTSA「Weekly Tapioca Starch Price」

注1：HSコード1108.14

注2：輸出量は、直近13ヶ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

注3：価格は、バンコクのFOB価格。

ベトナム

【生産・貿易動向】

25年10月の輸出量は前月からわずかに減少、 輸出価格は前月からわずかに上昇

ベトナムの民間調査会社（AgroMonitor）によると、キャッサバ価格の下落により2025/26年度（8月～翌7月）の作付面積は前年度から減少する見込みである。北部地域や中部地域では、キャッサバに比べて収益性の高いトウモロコシやコーヒー、サトウキビなど他作物への転作が進んでいる。

2025年10月のタピオカでん粉輸出量は、22万2185トン（前年同月比46.4%増、前月比1.8%減）と前年同月を大幅に上回り、前月からわずかに減少した（表、図）。

同月の輸出価格（CFR価格・中国向け）は、1トン当たり353.0米ドル（5万5643円、同21.7%安、同2.0%高）と前年同月を大幅に下回り、前月からわずかに上昇した。

表 ベトナムのタピオカでん粉輸出量

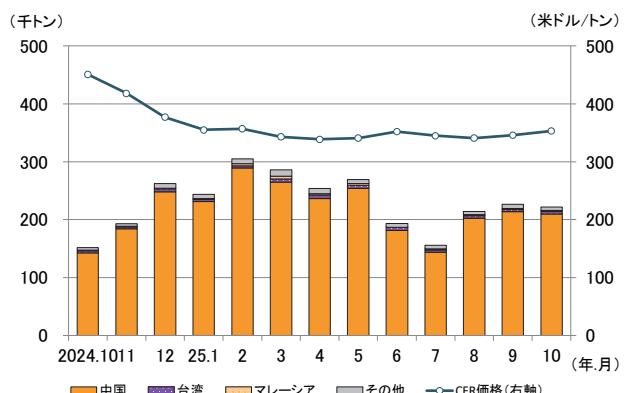
輸出先	9月輸出量 (トン)	10月輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	226,272	222,185	46.4%	▲1.8%
うち 中国	213,517	209,558	47.0%	▲1.9%
台湾	3,718	4,377	19.0%	17.7%
マレーシア	2,190	1,883	90.0%	▲14.0%
日本	1,652	1,804	79.9%	9.2%
フィリピン	1,694	1,109	42.0%	▲34.5%
韓国	202	474	15.0%	134.7%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1005.90

注2：輸出量は、9月の上位6カ国・地域を表示。

図 ベトナムのタピオカでん粉の国・地域別輸出量および輸出価格の推移



資料：ベトナム関税総局のデータを基にAgroMonitor作成

注1：HSコード1108.14

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

注3：輸出価格は、中国向けCFR価格。

ばれいしょでん粉

E U

【貿易動向】

25年9月の輸出量は前月からかなり大きく増加、輸出価格は前月からわずかに下落

2025年9月のばれいしょでん粉輸出量^(注)は、3万5346トン(前年同月比1.4%減、前月比14.3%増)と前年同月をわずかに下回り、前月からかなり大きく増加した(表、図)。

また、同月の輸出価格(FOB価格)は、1トン当たり905.6ユーロ(16万5815円、同3.7%安、同2.0%安)と前年同月をやや下回り、前月からわずかに下落した。

(注) EU27カ国による輸出。輸出先の不明なものを除く。

表 EUのばれいしょでん粉輸出量

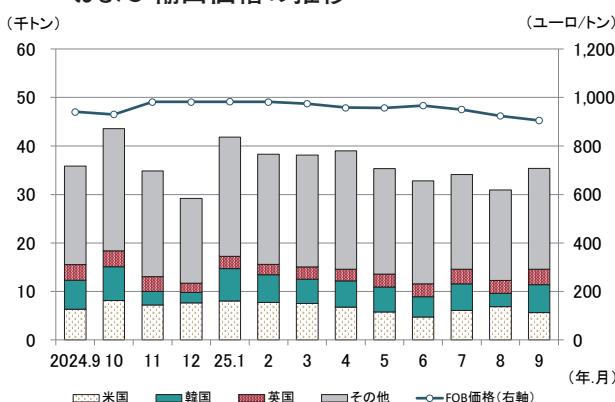
輸出先	8月輸出量 (トン)	9月輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	30,928	35,346	▲1.4%	14.3%
うち 韓国	2,707	5,764	▲4.2%	112.9%
米国	6,880	5,650	▲10.3%	▲17.9%
ペルー	2,398	3,166	135.6%	32.0%
英国	2,654	3,157	▲2.2%	19.0%
中国	1,298	1,535	▲46.9%	18.3%
香港	418	1,360	▲33.0%	225.4%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1108.13

注2：輸出量は、9月の上位6カ国・地域を表示。

図 EUのばれいしょでん粉の国・地域別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1108.13

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

注3：輸出先の不明なものを除く。

化工でん粉

デキストリンおよびその他の化工でん粉（以下「化工でん粉」という）の主要国・地域別輸出量および輸出価格は、以下の通りである。

タ イ

【貿易動向】

25年9月の輸出量は前月からわずかに減少、輸出価格は前月からやや上昇

2025年9月の化工でん粉の輸出量は、8万7417トン(前年同月比4.5%減、前月比2.0%減)と前年同月をやや下回り、前月からわずかに減少した(表、図)。

また、同月の輸出価格(FOB価格)は、1トン当たり835.9米ドル(13万1763円、同6.3%安、同3.2%高)と前年同月をかなりの程度下回り、前月からやや上昇した。

表 タイの化工でん粉輸出量

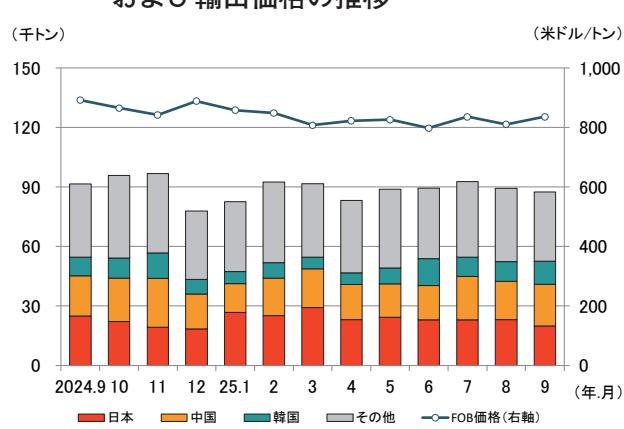
輸出先	8月輸出量 (トン)	9月輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	89,213	87,417	▲4.5%	▲2.0%
うち 中国	19,361	20,999	4.1%	8.5%
日本	23,135	19,973	▲20.1%	▲13.7%
韓国	9,907	11,563	22.6%	16.7%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、9月の上位3カ国・地域を表示。

図 タイの化工でん粉の国・地域別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

E U

【貿易動向】

25年9月の輸出量は前月からやや増加、輸出価格は前月からわずかに下落

2025年9月の化工でん粉の輸出量^(注)は、4万3946トン（前年同月比0.7%増、前月比5.2%増）と前年同月をわずかに上回り、前月からやや増加した（表、図）。

また、同月の輸出価格（FOB価格）は、1トン当たり1494.5ユーロ（27万3643円、同1.6%安、同2.1%安）と前年同月をわずかに下回り、前月からわずかに下落した。

（注）EU27カ国による輸出。輸出先の不明なものを除く。

表 EUの化工でん粉輸出量

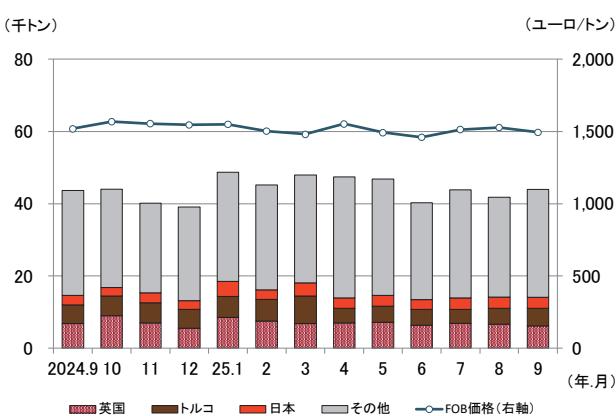
輸出先	8月輸出量 (トン)	9月輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	41,757	43,946	0.7%	5.2%
うち 英国	6,627	6,173	▲9.9%	▲6.9%
韓国	2,483	5,849	202.0%	135.6%
トルコ	4,392	4,885	▲6.0%	11.2%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、9月の上位3カ国・地域を表示。

図 EUの化工でん粉の国・地域別輸出量
および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

注3：輸出先の不明なものを除く。

米 国

【貿易動向】

25年9月の輸出量は前月からかなりの程度減少、輸出価格は前月並み

2025年9月の化工でん粉の輸出量は、2万3676トン（前年同月比6.7%増、前月比7.9%減）と前年同月をかなりの程度上回り、前月からかなりの程度減少した（表、図）。

また、同月の輸出価格（FAS価格）は、1トン当たり1632.4米ドル（25万7315円、同9.5%安、同0.2%安）と前年同月をかなりの程度下回り、前月並みであった。

表 米国の化工でん粉輸出量

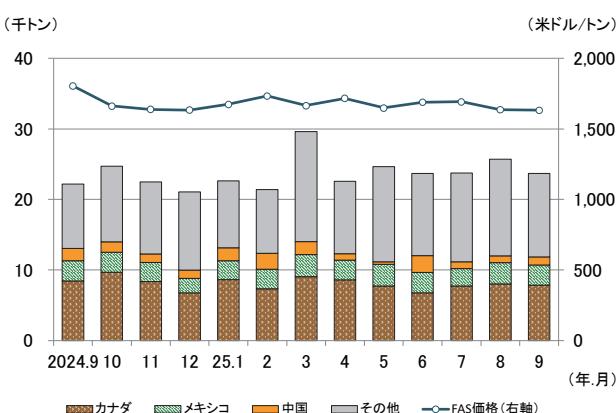
輸出先	8月輸出量 (トン)	9月輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	25,715	23,676	6.7%	▲7.9%
うち カナダ	8,039	7,845	▲7.4%	▲2.4%
メキシコ	2,972	2,883	2.3%	▲3.0%
ドイツ	1,932	1,761	321.3%	▲8.9%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、9月の上位3カ国・地域を表示。

図 米国の化工でん粉の国・地域別輸出量
および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

中 国

【貿易動向】

25年10月の輸出量は前月からかなりの程度減少、輸出価格は前月からやや下落

2025年10月の化工でん粉の輸出量は、1万3441トン（前年同月比21.5%減、前月比9.3%減）と前年同月を大幅に下回り、前月からかなりの程度減少した（表、図）。

また、同月の輸出価格（FOB価格）は、1トン当たり1203.3米ドル（18万9676円、同5.9%高、同3.5%安）と前年同月をやや上回り、前月からやや下落した。

表 中国の化工でん粉輸出量

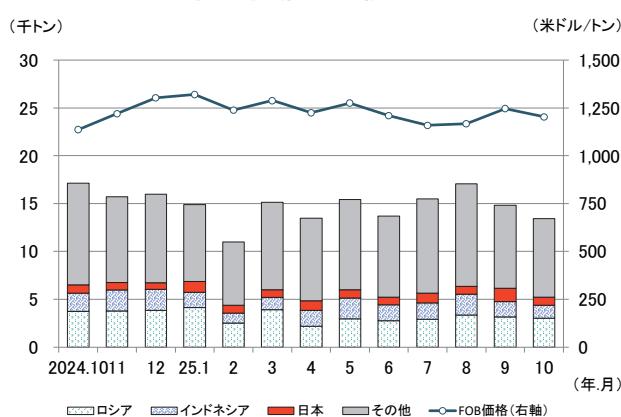
輸出先	9月輸出量 (トン)	10月輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	14,816	13,441	▲21.5%	▲9.3%
うち ロシア	3,149	3,016	▲19.6%	▲4.2%
インドネシア	1,593	1,369	▲27.6%	▲14.1%
ベトナム	814	1,210	77.4%	48.6%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、10月の上位3カ国・地域を表示。

図 中国の化工でん粉の国・地域別輸出量
および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

豪 州

【貿易動向】

25年10月の輸出量は前月からかなり大きく増加、輸出価格は前月から大幅に上昇

2025年10月の化工でん粉の輸出量は、3409トン（前年同月比3.6%増、前月比11.4%増）と前年同月をやや上回り、前月からかなり大きく増加した（表、図）。

また、同月の輸出価格（FOB価格）は、1トン当たり1974.2米ドル（31万1193円、同16.6%高、同20.2%高）と前年同月を大幅に上回り、前月から大幅に上昇した。

表 豪州の化工でん粉輸出量

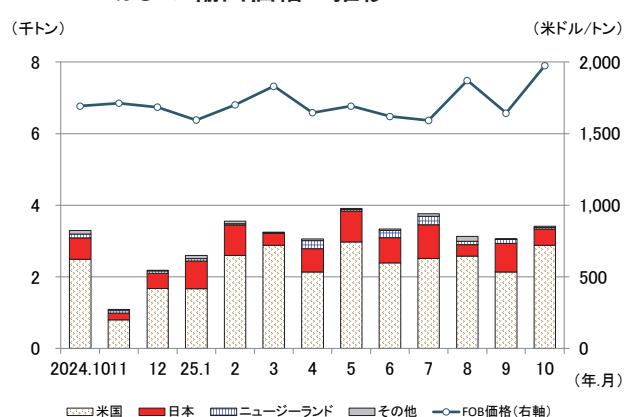
輸出先	9月輸出量 (トン)	10月輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	3,061	3,409	3.6%	11.4%
うち 米国	2,136	2,879	15.7%	34.8%
日本	796	461	▲22.1%	▲42.1%
ニュージーランド	119	33	▲70.5%	▲72.3%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、10月の上位3カ国・地域を表示。

図 豪州の化工でん粉の国・地域別輸出量
および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。